



【特集】

## 技 スケルトンの大空間がシンプルかつゆとりのある空間に ～新婚家庭を応援する住まい～

### ●機能的な空間構成

湯の香漂う宇奈月温泉で運送業を営むWさん。結婚に向けて、これまで倉庫、従業員用の詰所として使っていた鉄骨三階建ての三階フロアーをリフォームして新居を設けた。建物は築十八年で、傷みのなかった外壁や躯体をそのまま活かし、内装や排水設備などの工事を行ったという。

リフォームにあたり、Wさんがこだわったのはシンプルな間取りと、飽きのこない内装。玄関を入ると、奥へと真直ぐに伸



▲ステンドグラス風のドアが  
気品を漂わせる玄関。



▲寝室の窓からは雄大な山並みが眺望できる。  
壁全面を使ったクローゼットで収納力もアップ



▲バスルーム

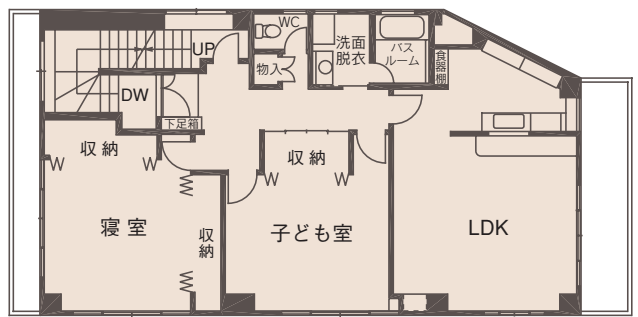


びる廊下の右側に洋室二つ（寝室、子ども室）、左側にトイレ、浴室、廊下の突き当たりにはLDKが配置されており、シンプルかつ機能的なレイアウトが印象的だ。スケルトン状態の大空間を間仕切りしたことで、いずれの部屋もゆとりとした広さ。窓から暖かな陽光が入り、採光加減も申し分ない。壁と天井はホワイト、床はノンワックス材を使用したブラウンのフローリングで全室統一。木の温もりとともに上質な雰囲気醸し出している。

### ●アイデアが光る収納スペース

黒部峡谷の玄関口に位置するだけに冬の寒さは厳しく、寒さや結露対策に配慮した点も大きな特徴といえる。たとえば、これまでの窓・サッシの内側にさらに樹脂サッシを設けて二重サッシにして断

3F平面図



熱効果を高めたことや、LDKと洋室にガス湯沸かし器で温めた湯をパイプ内で循環させる床暖房を採用したことだ。エアコンとの併用で冬場も暖かな快適な空間を演出してくれるだろう。

洋室の収納スペースもアイデアが凝らされており、特筆すべき点。子ども室にあてる予定の洋室のクローゼットは、室内、廊下側のどちらからも物の出し入れができるユニークな構造で、作り付けの棚も使い勝手がよさそう。子ども室は現状、ワンルームだが、子どもの誕生に合わせて真ん中で間仕切りして二間にできるよう、廊下からの扉が二つ設けられている点も印象的だ。

寝室の収納スペースは二面を使った壁



▲廊下と子ども室側から使えるクローゼット

面収納となっており、衣服を吊り下げることができるハンガーレールも設けられている。「部屋の中がごちゃごちゃせず、すっきりさせたくて、収納スペースを広くとりました。ハンガーレールには百着の衣服が吊り下げられます」とWさんは目を細める。

### ●ロケーションも考えて

LDKには対面式キッチンを採用。キッチンは開放型ではなく、カウンターと接する部分だけに開口部を持つ設計となっており、油などの飛散を防いでくれる。電動昇降式の食器棚や食洗器、大きなシンクなど、最新のキッチンユニットも奥さまの家事を手助け。ダイニング側のカウンターは幅があり、ユーティリティも高い。食事や読書、子どもたちの勉強のスペースなどに重宝しそう。

窓全面に緑の山々がうつり込み、大  
自然の息吹に心も癒されるW邸。山間部の温泉地にあるとは思えないほどのモダンさと落ち着きが融合した快適空間が、若い二人を幸福へと導いていくことだろう。



▲最新式のキッチンユニットが家事をサポート。



対面式キッチンを採用したLDK▶

今月のオーナー訪問



富山県黒部市 W様

『夫婦仲良く暮らせる家を』

結婚式のスケジュールなどに合わせたため、施工期間が約二カ月半となりました。時間的にあまり余裕のない工事で、天井の高さや窓の位置、排水設備など、設計事務所の設計図と実際の現場とのすり合わせも大変だったと思いますが、満足いくものに仕上げてください、ありがとうございます。

以前の大きな空間が見違えるほど素敵な空間に生まれ変わりました。断熱性や気密性もアップし、冬も暖かく快適に暮らせそう。これからの新婚生活が楽しみです。



技のリフォーム

イワサ ミセマス  
0120-183-304